

大谷翔平選手から 野球グローブをいただきました

報道等でご存じのように、ロサンゼルスドジャーズに移籍した大谷翔平選手が全国の小学校に野球グローブをプレゼントするプロジェクトが実施され、本校にも10日に来ました。グローブは大きいサイズが2個(右利き用と左利き用)と右利き用の小さいサイズが1個の合計3個です。グローブには「野球しようぜ」というメッセージカードもありました。6年生から順に学年ごとに回しています。その後は、借りて遊んでもいいようにします。柔らかくてとても使いやすいグローブです。



校則見つめ直し「田底小のメディアルール」

「校則見つめ直し」については、昨年の10月から取り組んでいました。「自分たちのきまりは、自分たちで作って、自分たちで守るという民主主義の基本を身に付けながら、自ら判断し行動できる児童を育成する。」ことを目的にしています。田底小学校の今年度の校則見つめ直しのテーマは「田底小のメディアルールをつくらう」にしました。

学校保健委員会のテーマ「メディアと上手に付き合おう」と同一にして、それをルール化して自分たちの心と体を健やかにしようとするものです。ルールづくりの視点を2つにしました。

「自分の心と体を守るためのルール」

「家族や他の人に迷惑をかけないためのルール」

このことを学級で話し合い、代表委員会で話して、田底小のメディアルールの案を作成しました。作成した案は、12月15日(金)に、地域代表2人、学校評議員3人、保護者代表2人、児童代表2人、学校教職員代表5人のメンバーで構成する「校則見つめ直し検討委員会」で検討しました。話し合いの結果、児童代表が「田底小メディアルール」を提案した内容で決まりました。ただし保護者・地域代表からは「これを守るのは家庭である。メディアの家族ルールを決めて、それを大人が見守ることが大切です。」という意見が出ました。

別紙「田底小メディアルール」各家庭に配布しますので、家族全員が見える所に掲示いただき、正しいメディアとの付き合い方について、ご家族で話し合ってください。

学校ホームページにも後日掲載いたします。ご覧になられてください。

田底小メディアルール(令和6年1月決定)

本校では、メディアを電子メディア(ゲーム、スマホ、タブレット、テレビなど)としています。

自分の心とからだをまもるためのルール

宿題をしてからつかう。

画面から目をはなしてつかう。

1年生から4年生は、午後8時より後はつかわない。

5年生と6年生は、午後9時より後はつかわない。

家族でメディアのルールを決める。(『メディアをつかう場所』についてはそれぞれの家族で必ずルールを決める)

家族で決めたルールもまもる。

家族やほかの人にめいわくをかけないためのルール

個人情報のをせない。

ご飯の時はつかわない。

パスワードを人に教えたり聞いたりしない。

他の人のタブレットを勝手にさわらない。

音量を大きくしすぎない。

勝手に課金しない。

家族で決めたルールもまもる。

【家族で決めたルール】